

☆公害による健康被害を許すな!  
☆自然環境・生活環境の破壊を許すな!



フレモコウ

# 大阪から公害をなくす会 ニュース

**大阪から公害をなくす会**  
〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19  
内本町松屋ビル10 370号  
TEL 06-6949-8120  
FAX 06-6949-8121  
E-mail : oskougai@coast.ocn.ne.jp  
URL http://oskougai.com/  
発行責任者 金谷 邦夫  
年間購読料一部2,000円(送料共)  
郵便振替 00910-7-300387



震災体験者のお話 (防災センターで)

と、2日間の学習活動で、場所がすべて違う、また内容もそれぞれ盛りだくさん。さらに中央防災会議がマグニチュード予測9・1(東北沖太平洋地震の約倍のエネルギー)・最大32万人死亡の可能性を示唆する「発表」がなされ半月もたたない、ホットな情勢の中での開催となりました。

「人と防災未来センター」は、阪神淡路大震災の被災や教訓を、さらに広範な災害や防災を映像や圧倒的な資料で学べる複合施設。「こんな施設いつからあったんかないな?」と、思っていたらなんと今年で10周年。「えっ!」って思い沿革を調べてみると、「博物館施設として、「防災未来館」(2002年4月開館)と「ひと未来館」(2003年4月開館)を有する。但し、後者は入場者数低迷のため2009年3月31日限りでいったん閉館し、防災未来館と一体運営される施設に改

## 第17回 環境学校

### 時間・距離をのりこえ 伝えたかったこと

9月8日(土)～9日(日) 第17回環境学校が開催されました。

- ① 阪神淡路大震災記念「人と防災未来センター」(神戸市中央区)の見学
- ② 開校挨拶と記念講演(室崎益輝教授「最新の知見による地震津波と被害の予測」)
- ③ 阪神淡路大震災震源地にある「野島断層」の視察

修の上2010年1月に再オープンした」とのこと。

入場数低迷でも潰さずに復活させる、神戸空港はあかんけど、この施設については神戸市に拍手を贈りたい。…って、ちょっとは思った人いるのでは?

環境学校の2日間で参加者は、映像や講演、そして被災実態がそのまま見ることで、一般では味わえない実践的な学習をしま

室崎 益輝 先生の講演

### 「最新の知見による地震・津波の被害の予測」を聞いて

高本 東行

さる8月30日の新聞各紙は南海トラフ沖地震が最悪のM9・1ならば静岡県から宮崎県までの地域で32万人の死者が出るといふショッキングな報道を行った。私の周りでもこの話題でもちきりとなったが、この報道を聞いた直後の室崎先生の講演とあって、大きな期待をもって学校に参加した。

まず初めに先生は「正しくリスクを理解して」「正しくリスクに備える」ことの重要性を指摘された。

寺田虎彦の「恐れなさすぎることはよくないが、恐れすぎも良くない。正しく恐れることが欠かせない」という言葉は多くの情報の氾濫する中、難しいことではあるが常に心しておくことが重要と痛感した。このたびの報道も最悪の事態ばかりを想像させて恐れをおおっている面もあり、科学者や報道関係者はいかにして難解な科学的知見を国民に分かりやすく、正しく知らせるかに腐心すべきであろう。

(次頁3段目につづく)



野島断層保存館